

防風対策

防暑対策

浮棧橋・簡易浮棧橋



PONTOON

浮棧橋設計

漁業活動の多くは、岸壁を利用して漁獲物の陸揚げ、給氷・給油作業を行っていますが、干潮時には岸壁との高低差により就労環境は過酷であると同時に危険を伴うものもあり、就労者の急速な高齢化や従事者の減少が進む中、就労環境の改善が急がれています。

既設の前面に浮棧橋を整備すると潮位に関わらず漁船と浮体の高さが一定となり、作業の安全性の向上・円滑化・効率化が図られ、労働環境が改善されます。また、陸揚げ作業の時間短縮も図られ、滞船の軽減も期待できます。更に、屋根を設置する事により、漁獲物の鮮度保持や一層の就労環境の改善及び作業効率の向上が図られます。

水産庁の新たな漁港漁場整備長期計画

重点課題として、「漁港ストックの最大限の活用と漁村のにぎわいの創出」の一環で、女性・高齢者などにとって住みやすく働きやすい漁村づくりを推進しており、その一部に、**浮棧橋の整備**による就労環境改善対策を推進する事を実施の目標として掲げています。

業務実績(浮棧橋の設計)

- ・三浦湾地区広域漁港整備工事（設計委託2）
- ・長崎地区水産流通基盤整備工事（岸壁（改良）浮棧橋（改良）設計委託）
- ・調川港港整備交付金工事（改修設計委託） 他

構造形式

鉄筋コンクリート製、鋼製、ハイブリッド製等の浮体、係留杭やチェーン等の浮体の係留装置、陸上を結ぶ鋼製の連絡橋より構成されます。

